

市民生活・都市活力部会における議論

○生活困窮者自立支援法と生活保護法改正の概要

○生活保護制度の見直しの状況

○補助金削減問題

- ・ 上記 3 項目について、札幌市長及び事務方から説明

○指定都市市長会アピール（案）について

- ・ 原案のとおり了承

○アピール内容等に関わって

- ・ 部会各市長で意見交換
- ・ 発言ポイント

「これまでの部会の議論を活かし、困窮者の就労支援に前倒しで取り組むことができた。ハローワークとの一体的実施が効果を上げており、新法の成立を受けて、来年度以降も拡充していきたい。」

「生活保護法の改正は評価出来るが、根本的な解決には至っていない。具体的には、高齢者・医療費・貧困ビジネスの問題について引き続きアピールしていく必要がある。」

「補助金削減問題では、財政面について国の不安定な面が垣間見えた。財源は事業を実施する上で一番重要な部分なので、市長会として引き続き意見を言っていかなければならない。」